

研究開発課題「地域資源活用型探究学習による地域と世界を結ぶ科学技術人材の育成」
本号では、前期の終わりから後期に行われた事業を中心に紹介します。

3年ぶり!
完全対面

令和4年度 SSH 研究発表会開催!!

2月12日、令和4年度福井県立若狭高等学校SSH研究発表会を行いました。昨年度は完全オンライン開催となりましたが、今年度は3年ぶりに完全対面で実施することができ、多くの方々にお越しいただき活気溢れる発表会となりました。

■開会式■

本校SSH運営指導委員長の福井大学 泉佳伸先生より「科学的に考えるとはどういうことか」という題目で基調講演があり、「科学的に考えるには、ある意味で冷徹な思考が必要だけど、一方で初発的好奇心やより良くしたいというパッションが大事」という示唆に富むお話をいただきました。

■午前の部 口頭発表■

口頭発表では学科別・分野別の21会場にわかれ、2年生が今年度の成果を発表しました。各会場に講師として大学の先生方、専門家の方々をお招きし、ご講評いただきました。質疑応答では1年生による活発な質疑もあり、大いに盛り上がりいました。



■午後の部 ポスター発表■

午後は本校体育館を利用し、一堂に会してのポスター発表を実施しました。1、2年全学科、県外高校、近隣中学校から約200の探究グループが発表しました。近隣小中学生や保護者の方、講師の方、他校からの参加など多くの方々に発表を聞いていただくことができました。積極的な質疑応答や「いいねシール」でのコメントなど意見交換が行われました。



発表会参加中学生のアンケートより

- 今まで、どうすれば課題を解決できるのかということに焦点を当てて考えていたけど、先輩方の発表を通して、それをどうやってこれからに活かしていくのかという思考も大切であることを知ることが出来た。また、成功でも失敗でも具体的な数値を用いることで説得力が増したり、聞く方が分かりやすくなっていると感じたので、それもこれから学習に活かしていきたい。
- 口頭発表では、生徒の方の発表から目的、仮説、実験、結果、考察などの探究の流れを掴むことができました。また、定義づけであったり、先行事例の活用の仕方なども学ぶことができました。助言者の方からのアドバイスでは、特に参考になるものが多くかったです。理数探究では実験の際の条件設定についてや、国際探究では現状や結果の捉え方についてなど学びました。探究に対しての認識が変わり、探究意欲が強くなったように思います。またポスター発表ではナンプレを探究テーマとしているチームや、御食国大使になってそこからさらに活動を広げていくというチームもあって、そのチームのテーマ設定の背景を知ることで今後探究のテーマ設定を行うときの参考になりました。

ふくい理数グランプリ本選出場

2年理数探究科チームが生物グランプリ「最優秀賞」を獲得

9月11日、福井県教育委員会主催の「ふくい理数グランプリ」本選が藤島高校で行われました。本選では、実生活・実社会と関連する内容を題材に、観察・実験を行い、結果の整理と考察、発表の論理性、プレゼンテーションの能力等を総合的に評価します。本校からは予選を勝ち上がった5チームが出場し、最優秀賞、奨励賞を獲得しました。

【生物】最優秀賞 「モゲラ」チーム

2年理数探究科 上北瑛さん、仲野晟史さん、藤本陽南子さん
(名田庄中出身) (小浜中出身) (小浜中出身)

【数学】奨励賞 「若鏡」チーム

2年理数探究科 新田結介さん、林祐太朗さん、藤本蒼依さん
(小浜中出身) (小浜中出身) (三方中出身)

【地学】奨励賞 「モルテン」チーム

1年文理探究科 宇野心咲さん、平野嵯和子さん、溝上夏楓さん
(上中中出身) (小浜中出身) (小浜第二中出身)



最優秀賞「モゲラ」チーム

第8回全国ユース環境活動発表大会

12月11日、愛知県で行われた中部地方大会に参加しました。日頃の探究活動の成果を発表し、2年理数探究科生徒が「優秀賞」、2年海洋科学科生徒が「先生が選ぶ特別賞」をいただきました。



第7回全国高校生SBP交流フェア

8月20日21日に三重県で行われた決勝アワードに3年国際探究科の生徒が参加しました。この大会には毎年「小浜未来構想学生グループ」として参加しています。審査員の方からは全国展開も考えられる面白い活動だと評価していただき、今年度は特別審査員賞をいただきました。



2年国際探究科 吉田さくらさんの探究に注目!

生まれ育った高浜町の特産物、杜仲茶を飲んで感銘を受けたという経験から、探究学習でオリジナルの商品プランを考えた「福井県高浜町杜仲茶フルーツティー」。11月12日、高校生起業家育成プロジェクトビジネスアイデアコンテストでは奨励賞、11月17日、第10回高校生ビジネスプラングランプリでは全国からの約5000件の応募プランから、ベスト100に選出されました。(福井県から5年ぶり)



大学訪問研修

～大学の研究室を訪問して実験研修を実施しています～

◆大阪大学研修(8月3日～5日)

1年文理探究科10名の生徒が、大阪大学大学院工学研究科の研究室を訪問し、「量子線生体材料工学領域」「共生環境評価領域」「環境エネルギー材料工学領域」の研修を受け、成果発表を行いました。また、本校卒業生との「先輩と語る会」を実施し、高校生時代の取組についてなど助言をもらいました。



◆京都大学研修(12月25日～27日)

文理探究科と普通科の希望生徒12名が、京都大学複合原子力科学研究所を訪問しました。エネルギーに関する講義を聞いた後、3つの研究室に分かれて実験を行い、その成果発表を行いました。世界最先端の研究を行っている研究室で基礎実験を体験することを通して科学的好奇心を育み研究活動への興味関心を高める有意義な機会となりました。

